

# 「らしき」輝く附属小



第2号 令和8年 4月17日(金) 校長 森内 秀学

## R8 スマイルチーム活動 始動

4/13(月)から、今年度のスマイルチーム活動が始まりました。スマイルチーム活動のコンセプトは、学校がよりよくなるようなことを、やりたい人たち同士で集まり、企画し、実行していく取組でした。しかし、続けていくうち、当番の仕事ばかりになったり、イベントばかりになったりするチームが出てきました。そこで今年度は、その両方にみんなを取り組み、振り返りながらよりよく改善していく方式をとることにしました(下)。

ちなみに下は、体育館で子どもたちに見せた説明用スライドの抜粋です(塚原先生作)。

**令和8年度 スマイルチーム活動**  
**えがおあふれる学校をつくろう!**

笑顔の源 協力 創造 学び 楽しみ  
強固な基礎

**強いチームのヒミツ:「毎日ベース」と「わくわくプラス」**  
今年からは、すべてのチームが「2つのブロック」を組み合わせて活動します。どちらが欠けても、最高のチームにはなりません!

毎日ベース(当番的・常時活動)  
学校のために「必ずやる」責任のブロック。これがチームの土台になります。

わくわくプラス(自治的・創造的活動)  
自分たちで「新しく工夫する」創造のブロック。土台の上に乗せる楽しいアイデアです。

**昨年度までの大成功! みんながつくった「スマイル」**  
昨年度、高学年の皆さんは素晴らしい活躍を見せてくれました。

「自分たちで動けた!」  
先生に言われる前に、自分たちで計画を立てて行動する力がつきました。

「学年をこえて協力できた!」  
違う学年やクラスの仲間とも、一緒に力を合わせて活動できました。

「学校が楽しくなった!」  
皆さんの創意工夫のおかげで、学校全体のスマイルが増えました。

**「やりっぱなし」をなくす! 計画とレベルアップの記録**  
準備不足や直前の負担を防ぐため、今年のスケジュールも進化します。

Step 1: スマイルタイム(金曜日)  
しっかり話し合い、わくわくプラスの準備をする専用の時間を確保します。(高学年と担当の先生がしっかり連携!)

Step 2: 掲示板で発信  
北玄閣前のホワイトボードを使って、チームの活動や予定を全校にお知らせします。

Step 3: 自己評価でレベルアップ  
活動のあとは「できた!」を確かめる時間。個人のみあてを毎回振り返り、ファイルの自己評価用紙に記録してレベルアップを目指します。

**でも、こんな「グラグラな塔」になっていませんか?**

当番の仕事ばかりのチーム  
「毎日同じ作業でつまらない」「義務みたいで疲れてしまう...」(当番的活動だけになっていた)

大きなイベントばかりのチーム  
「準備が大変すぎてパンクしそう...」「やりっぱなしで振り返りができない...」(創造的活動だけになっていた)

**キミたちが、今年のスマイルチームの設計士です。**

先生たちは、皆さんの柔軟なアイデアと、最後までやり遂げる責任感に期待しています。5年生・6年生の力を合わせて、誰も見たことがない「えがおあふれる学校」を組み立てましょう!

やりたいことをやるためには、やらなければならないこともあります。笑顔の裏には、笑顔を生み出し、支えてくれる人がいるのです。そうしたことに気付かせることも、学校の大事な役目です。「毎日ベース」と「わくわくプラス」。この関係性や考え方は、家庭での過ごし方や役割についてお子さんに話をするとき、きっと役に立ちますよ。